



失ってみて分かるもの?!

わたくし、ウエストまで失ってしまいました…(——;)

2007年4月23日

以前、あなたにとって失いたくないものは？という内容の「おまけ」を書いたことがあります。今回の「おまけ」は、失いたくないものではなく、失ったらどうする？どうなる？みたいなことがテーマ。

「髪は長〜いお友達」てなことを申しますが、その長〜いお友達に早くも去られた方々は、もうとっくに失ったものの大切さというものを分かっているんじゃないかしら？(すでに失っている方、すみません)(T_T)/~~~~

ここだけの話ですが、実は私 20 代の頃から円形ハゲを時々飼っております。ストレスが無いように見られる道子ちゃんですが、これでも結構繊細な心の持ち主なんです。(見たとおり…)(▼▼メ)でしょ？

数年前からは、髪だけでなくマツ毛まで抜けるようになってしまいました。円形の方は見える場所じゃないから大して気にもしていませんが、マツゲが抜けるとゴミが入りやすくなり、とっても不便！！つくづく「マツ毛って大切なね」って思う今日この頃です。今までに私が失ったものは、「髪」や「マツ毛」の他に何やらたくさんあります。例えば、病気や事故などで失った「友人」や、ペットというより「家族同様の動物」たち。

ケガで入院していた私のお見舞いに来てくれた友人や、12 年間一緒に暮らした相棒(愛犬)の萌瑚(もこ)ちゃんが天国へ旅立ってしまったことは、とてもショックでした。ε = ε = ε = へ(;>)ノ うわ〜っ！

助け合い、喜びや悲しみを分かち合ってきた友人たちと、支えられ癒されて来た動物たちを失った時は、その存在がどれほど大きいものだったかを身を持って知りました。(;>) みんな…

そして、「若さ」と「美貌？」。まあ、年をとり若さを失っていくの仕方がないことでしょう。その代わり気持ちだけはいつまでも若くありたいと願う道子ちゃんです。美貌？…「そんなもん最初っから、ある訳ないや〜んっ！！」。(爆笑) ㄣ (´〜`;) ㄣ ハイハイ

それからケガで失った「身体的自由」と、それまでの「生活」etc…。ケガをするまで自分の身体を労わったこともなく、動けて当たり前で、かなり無理して自分の身体をイジメて参りました。(今でも老体にムチ打っておりますが…) (-。-)y-°。°。° 「自分の身体ですから！」てな風に…

でも、ケガをしたことで動いて当たり前の身体が動かなくなり、自由に身体を動かせるって凄いことなんだな〜と実感致しました。時々、自分が歩いていたことを忘れ、人が歩いているのを見ては、「上手く歩くもんだね〜」な〜んて、改めて感心したりして…。同時に、身体に障害を持つ人の気持ちが、少しだけ分かるようになりました。(が、しかし、自分が障害者という自覚は、まったく無しっ！)(^_^)v デヘッ

ネオン街での華やかな生活から、地味？なボランティアなどの生活に変わった道子ちゃんですが、この件に関してはいつも言っているように、とってもラッキーな出来事。だって、一度の人生を二度楽しんでるってことだもん♪(ケガしなきゃ出会えない人もいたし、強がりじゃなく、マジで良かった♪)(*^-^*)人(*^-^*)失って悲しいことばかりじゃなく、失って良かったってこともあるんですよ、これが又っ！(うふっ♪)

めっちゃめっちゃ突然ですが、みなさん誰かを愛していますか？そして、愛されていますか？「愛されて当たり前」と考えていませんか？愛してくれて当然と思っていた親を失った時に、初めて親の有難みを感じたり、愛してくれているはずの恋人や友人が離れて行った時に、初めて大切な人を失ったことに気付くってことがありますよネ。(ちなみに道子ちゃんの親は、まだ健在だすっ！)(▽*)> ダハッ

愛されることに慣れ、愛されて当然！！だから、自分が愛さなくても相手から愛され続けると大きな勘違いしているア・ナ・タ、大切な人を失う前にちょいと自分の心の中を覗いてみてはいかがでしょう？(私？とんでもないっ！勘違いなんてしてないもん)(ㄣεㄣ;) 何さっ！

しかし、「あ〜だ、こ〜だ」言っても、人間ってやつは何でもかんでも他人事で、自分の身に降りかからなければ分からないものです。でも、大切なものを失ってから気付く辛い思いをするのであれば、失った時に後悔しないような生き方をしたいものですネ。Σ(□;) ガ〜ん！そ、そんなっ！

今月も何かと忙しく、こんな「おまけ」ですんません！と、いつもの如く言い訳を…。m(____)m ハハ〜！

ボランティア輪・あんだんて 島 道子